

↓ 的をめがけ放水する団員



まちの話題をお知らせします。

万が一の災害に備えて

第14回美浜消防団小型ポンプ操法大会

6月14日に、美浜消防署訓練所で第14回美浜消防団小型ポンプ操法大会が開催されました。

当日は、町内の11の消防団が参加し、災害発生時に使用する小型動力ポンプの操法の技術を競い合いました。

出場した消防団員らは、指揮者を中心にきびきびと行動し、日頃の練習の成果を発揮していました。

大会結果は、次のとおりです。

	隊名
優勝	第3分団第2部(河原市)
2位	第3分団第5部(安江)
3位	第4分団第4部(久々子)
4位	第4分団第2部(日向)
5位	第3分団第3部(南市)

↓ AEDのスイッチを押す参加者



子どもの病気やその対処法を学ぶ

子育て講座

6月10日に、子育て支援センターで子育て講座が開催されました。

当日は、救急救命士の岡田政栄さん(美浜消防署)を講師に迎え、家庭内で起こりやすい乳幼児の事故やその原因、AEDを使用した心肺蘇生法の仕方などを学びました。

参加者らは、わが子の方が一の時に備え、AEDを実際に操作するなど、真剣な表情で話を聞いていました。

↓キャラバン隊の皆さん(右から2番目が宮下さん)



海外ボランティア事業に参加しませんか？

全国広報啓発キャラバン隊訪問

5月21日に、(社)青年海外協力協会の全国広報啓発キャラバン隊が町役場を来庁されました。

このキャラバン隊は、青年海外協力隊の減少に歯止めをかけるため、全国の自治体を巡回しているもので、当日は、5人の隊員が本町を訪れました。

日向出身でこの事業に参加した宮下徹さんは、「私は派遣先で数多くのことを学びました。次代を担う子どもたちにもこの感動を体験してほしい」と話されていました。

↓個々に集めたゴミをまとめる参加者ら



↓田んぼのゴミも見逃しません！



みんなで町をきれいに！

クリーンアップふくい大作戦in美浜

6月14日に、「クリーンアップふくい大作戦in美浜」と題した清掃活動が、国道27号や梅街道などで行われ、約300の方が参加されました。

役場前と水晶浜駐車場で行われた出発式の後、参加者らはそれぞれの持ち場に分かれ、紙くずやペットボトル、空き缶などを拾いました。この日の清掃作業によって、可燃ゴミが約690kg、不燃ゴミが約440kg回収されました。

↓参加者は無料で館内を見学！



健康への第1歩

美浜町民ハートフルウォーク

6月13日に美浜町民ハートフルウォークが中央公民館を発着に開催されました。

今回は、3月末に完成した若狭国吉城歴史資料館を経由するコースで行われ、当日は5kmと10kmに87人が参加されました。

参加者らは、新設された山間のコースを気持ちよさそうに歩いていました。



↑もうすぐ資料館だ！

チームプレイで勝ち進む！

「第22回町民ゲートボール大会」

6 月7日に、西郷健康ひろばで町民ゲートボール大会が開催されました。この大会は、町体育協会の総合競技大会の採点種目になっており、非常に大きなウエイトをめている大会です。5月に開催が予定されていた町民野球大会が中止になったことから、本大会が今年度初めての大会となりました。

開会式では、総合競技大会の優勝旗の返還と昨年度の町民ゲートボール大会の優勝杯の返還が行われました。

町民ゲートボール大会は、数ある体協行事の中でも一番参加者の多い大会で、今回も48チーム、総勢288人の参加がありました。

開会式から小雨が降り続くという悪条件の中でしたが、参加者の皆さんは、年齢を感じさせない若さと力あふれるプレーで日頃の練習の成果を十二分に発揮されていました。

大会結果は、次のとおりです。

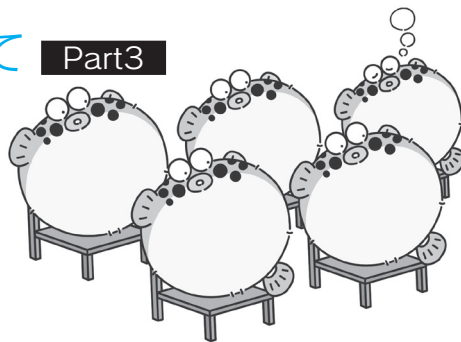
	チーム名
優勝	山上A
準優勝	坂 尻
3 位	北田A



□ 美浜町の生涯学習について Part3

● 今、なぜ生涯学習？

- ①楽しく心豊かな生きがいある生活をおくるために
 - ・楽しいことはもちろん、学習活動を通じて体験するさまざまな達成感・充実感が生きがいのある生活を生みます。
- ②めまぐるしく変化する社会・経済に対応するために
 - ・日々変化し、便利になる生活用品などに囲まれて生活するには、それらを使いこなす方法を学習しなければなりません。
- ③人とその成果が活かされる社会を築くために
 - ・学歴ではなく、人とその成果が正しく評価され、活かされる社会、すなわち「生涯学習社会」を築くことが必要です。



● 生涯学習のまちづくりって？

生涯学習は、自分自身の資質や生活の向上など「個」の確立を目指すことも大切です。町民一人ひとりが楽しみ、生きがいを持ち、自分を高めながら、学習活動を通じて得られた成果・考えなどを声にして地域活動に参加し活動することにより、身近な地域の問題や生活課題などの解決に生かし「住むことが誇れるまち」にしていけたら素晴らしいですね。

これからの「まちづくり」は、町民と行政が協働していくことが大切です。町民と町民、町民と行政が「つながり」を持つことによって大きな活動となり運動になります。それを反映した「町民が主役」のまちづくりが「生涯学習によるまちづくり」なのです。

新着図書



図書館情報

お問い合わせ先・町立図書館 TEL32-0083

朗読の魅力を感じよう！

●文学

書籍名	著者名
1Q84 BOOK1・2	村上 春樹
12歳の空	三船 恭太郎
アントキノイノチ	さだ まさし
海松	稲葉 真弓
運命の人3	山崎 豊子
路上のソリスト	ステイーヴ・ロベス
きりこについて	西 加奈子
徒然王子第2部	島田 雅彦
IN	桐野 夏生
神去なあなあ日常	三浦 しをん
再生	石田 衣良
精神科医ミツルの妄想気分	香山 リカ
たまゆらの愛	藤田 宜永
男と点と線	山崎ナオコーラ
脇役スタンド・バイ・ミー	沢村 凜
訪問者	恩田 陸
レッド・ゾーン 上・下	真山 仁
厭な小説	京極 夏彦
龍神の雨	道尾 秀介
誘惑	北原 亜以子
べっぴんあくじゃれ瓢六捕物帖	諸田 玲子
貧困の僻地	曾野 綾子
生きなおす力	柳田 邦男
トロムソコラージュ	谷川 俊太郎

●歴史・社会

書籍名	著者名
ゆびさきの宇宙 福島智・盲ろうを生きて	生井 久美子
地頭力のココロ	細谷 功

●家庭・スポーツ

書籍名	著者名
洗濯王子に教わる おうちで快適クリーニング！	中村 祐一
アウトドア料理テクニック	月刊ガルヴィ編集部
ぐんぐんうまくなる！ 野球守備	久慈 照嘉

●郷土

書籍名	著者名
ピンバの美	曹洞宗福井県宗務所
いつもおおきん	若狭町

「人村朱美の朗読講座」

6月5日(金)から、全4回のシリーズで「人村朱美の朗読講座」を開催しています。講座では、ワークショップ形式で実際に声を出しながら、基礎から分かりやすく教えていただいています。



！効果的に伝えるためのポイントとは？

》アクセント

文中のどこで区切り、どこを強調して読むかでその文のニュアンスが変わります。

》テンポと間

会話文とそれ以外の文で緩急の差をつけます。内容に即したテンポで読むことで、聞き手が情景を想像しやすくなります。

》言葉の方向性と距離感

頭の中でその様子を思い描きながら朗読します。対象の方向や距離が変われば、自然に発声のトーン(色合い)も変わります。

テクニックよりも、伝えたいことについてイメージして、自分の中に絵を描くことが、朗読の第一歩です。

※7月25日(土)午前10時から、受講生による発表会を予定しています。ぜひ、ご来館ください。

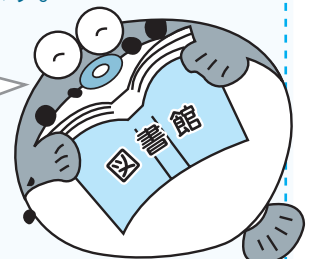
新連載

「わたしの一冊」大募集！

子どもの頃に夢中で読んだ本や、心に残った本、最近読んだおすすめの本など印象に残った「わたしの一冊」を教えてください。今後、このコーナーで紹介していきます。

- ☆ 詩集や写真集などでも結構です。
- ☆ 応募される方の年齢は問いません。
- ☆ 原則としてお名前も紹介します。
- ☆ 掲載には、事前にご相談させていただきます。

「本の題名」「著者名」に思い出のエピソードやおすすめのコメントなどを50～100字程度にまとめ、氏名・連絡先を記入し送付してください。
メールでも受付します。



(宛先) 町立図書館 〒919-1138 美浜町河原市6-6-1
✉ tosyokan@town.fukui-mihama.lg.jp

すこやか

放送局

健康・福祉・子育てに関する
情報をお知らせします。

各集落の保健事業推進員が 決定しました

5月13日に、はあとぴあで平成21年度保健事業推進員の委嘱式及び研修会が行われ、61人の方が委嘱を受けられました。

□ 保健事業推進員名簿 (敬称略)

集 落	氏 名	集 落	氏 名
早 瀬	平岡 輝美	宮 代	大村 良一
	谷川 和子	小三ヶ	安井 清美
笹 田	織田美代子	新 庄	森久 照雄
日 向	安井恵美子		藤原 肇
	酒谷 文子	野 口	森田 昭
気 山	山口 典子	佐 野	大塩 昌和
大 藪	浅妻 好美	上 野	原田 克美
	和多田和子	興道寺	高城 和行
金 山	和多田美千子	雲 谷	中村 栄一
	久 保	松田 京美	小 倉
三好 静江		森山 綾子	
郷 市	澤田やほ枝	栄	仲島 太一
	松 原	岸本 康江	坂 尻
中畑 栞		清水 優子	
久々子	川藤 玲子	山 上	田辺眞壽美
	矢 筈	三坂 啓介	太 田
河原市		早川 兼幸	佐 田
	安井美和子	井上みさる	
	加藤美千代	北 田	乙見 俊明
南 市	嶋田 久子	菅 浜	武田 道夫
	崎元 峯子		武田加奈江
	吉野 雅子	竹 波	山本 文昭
	吉岡眞佐子	丹 生	上倉 靖子
和 田	今安 利孝	けやき台	吉澤 浩一
木 野	大同 博子	健 康 づくり 実践者	浅田恵美子
	知場 照美		馬野みね子
佐 柿	山下久美子		浦 久美子
	佐竹 葉子		野崎芙美子
麻 生	今安千代子		山口喜代子
	中 寺		大野 早苗
			山崎俊太郎

① 健診の受診を勧める
今後は、町の健康維持・増進の中心的役割を担い、次の活動に取り組んでいただきます。

② 健康づくりに関する
行事への参加
自分や家族が健診を受診することと健康管理を行うとともに、地域の皆さんにも受診を勧める。

③ 「健康みはま21」の推進
平成19年度に策定した「健康みはま21」の参加団体として、健康づくり推進協議会ワーキング部会に参加するとともに、地域の皆さんに健康意識を普及する。

④ 「健診受診希望調査票」提出の
呼びかけ
平成21年度の健診受診希望調査票を提出していない世帯への呼びかけや、健診を受診する機会のない方、健診を受けていない方への声かけを行う。

委嘱式後の研修会では、東部診療所の村寄文人医師より「みんなで考えよう！美浜町の人って健康ですか？」をテーマに、美浜町の健診受診率や健康についての現状などをお話いただきました。

参加された皆さんからは、「医療費が高いことに驚いた。身近なところから健診を受けるように勧めたいこう」「まずは自分の体を知り、健康の意識を広めていこう」などの声が聞かれました。



↑ 町の健康の現状について理解を深める参加者

※お問い合わせ先

町保健福祉センター はあとぴあ

☎ 32-3111



子育て応援

～広がれ！
子育て支援の輪～

ボランティアを 募集します！

子 育て支援センターは、地域の皆さんに
支えられています。

これまでも、センター周辺の草刈りをしてくだ
さる方や体育館の壁飾りを作ってくださいる方
など、子どもたちが安全に楽しく過ごせる場
になるようにと進んで取り組んで来ています。



↑壁飾りの下で遊ぶ子どもたち

そこで当センターでは、今後行うイベントの
企画や運営、講演会時の託児等のお手伝いを
いただける子育て応援ボランティアを募集し
ます。子育て中のお母さん、お父さん、子育て
経験者、学生の方、誰でも大歓迎です。

まず、当センターを知っていただくため、全
地域の方々を対象に「子育て支援センター見
学会」を行います。ボランティアの活動内容や登
録に関する説明もさせていただきますので、興
味のある方はぜひお越しください。

▷日時 7月24日(金)・26日(日)

午前10時～11時30分

▷場所 子育て支援センター(旧西保育所)

なお、電話でもボランティアに関する質問や
相談を受け付けています。

今後も、多くの方々に利用いただける拓かれ
たセンターになるよう、皆様のご協力をお願
いします。

※お問い合わせ先

子育て支援センター ☎32-0192



熱中症に注意!!

夏 日も徐々に観測される頃になりました。暑さに大きく関係
する病気が熱中症です。

熱中症の予防はどうしたらよいのでしょうか？

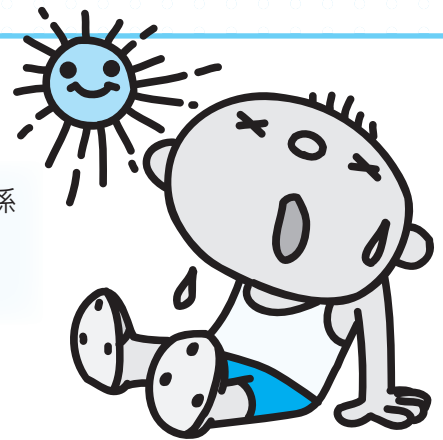
熱中症が起こるわけ

人間は、自分の体の温度を一定に保つため
に主に汗を利用します。汗は、塩分を利用し
て作られ、汗(水分)の蒸発によって体の温度
を下げています。

しかし、汗は止めようと意識してもできな
いもので、塩分と水分の補給がないと、つい
に汗は出なくなり体の温度が急激に上昇し熱
中症に至るのです。

※お問い合わせ先

東部診療所(村寄医師) ☎37-2911



予防方法

▷涼しい環境をつくりましょう

汗をかかなくてもいい状態を作ること
は大切です。屋外では帽子をかぶり、服装の工夫
をし、日陰での休憩を忘れないこと、そして
屋内では、風通しを良くし、室内温度や湿度
が上がらないようにしましょう。

クーラーも考慮すべきです。

▷水分と塩分のダブル補給が基本

汗の材料補給が重要です。水分補給だけ
では、熱中症は防げません。必ず塩分も補給
しましょう。スポーツドリンクも効果的です。